

## MSM およびゲイ・バイセクシュアル男性の HIV 検査受検行動に

### つながる支援

研究分担者 本間隆之 (山梨県立大学看護学部)  
研究協力者 今村顕史 (東京都立駒込病院)  
岩橋恒太 (特定非営利活動法人 akta)  
堅多敦子 (東京都福祉保健局)  
貞升健志 (東京都健康安全研究センター)  
長島真美 (東京都健康安全研究センター)  
清古愛弓 (台東保健所)  
内海雪子 (台東保健所)  
峯田裕子 (台東保健所)  
生島 嗣 (特定非営利活動法人ぷれいす東京)  
市川誠一 (人間環境大学大学院看護学研究科)

#### 研究要旨

本研究は男性と性行為を行う男性; Men who have Sex with Men (以下 MSM) の HIV 検査受検行動支援のために必要な課題の整理と検査環境整備への提言を目的として実施する。

今年度は、HIV 検査相談会の実施による MSM の受検ニーズ評価、MSM 向けコミュニティイベント来場者に対する調査および首都圏のインターネット調査パネル登録者の MSM、MSM 以外の男性、女性に対する調査による検査受検経験等を評価した。

検査相談会では平日の夕方から夜の 3 時間で 157 名の MSM が検査相談を利用し、HIV 陽性割合 4.3% (95%CI: 0.1%, 5.7%)、TPLA 陽性割合 22.6% (95%CI: 15.6%, 29.6%)、HIV 陰性の人における TPLA 陽性割合は 20.3% (95%CI: 13.5%, 27.1%) であった。

ゲイ向け出会い系アプリを利用した人 ( $p=0.026$ )、ゲイ向け商業施設を利用した人 ( $p=0.05$ ) では生涯の HIV 検査受検割合が有意に多かった。また、ハッテン場利用者は非利用者に比べて過去 1 年以内の受検割合が有意に高かった ( $p=0.004$ )。活発な出会いがあることで HIV 感染リスクが高いことが懸念されているハッテン場や出会い系アプリを利用している集団において、HIV 検査を受けている人が多かった。

HIV 検査受検や結果を知った先の不安に対して、広報コミュニケーションや専門の相談員によって応えることにより検査受検行動支援を行うことができた。検査を定期的に受けるリピーターに向けた利便性の高い検査の提供と同時に、複合的な不安や困難を抱えた対象の受検ニーズを踏まえた検査相談の機会を提供することも重要である。

動支援のために必要な課題の整理と検査環境整備への提言を目的として実施する。

#### A. 研究目的

本研究では男性と性行為を行う男性; Men who have sex with men (以下 MSM) の HIV 検査受検行

研究 1 では、東京都の東地域において、MSM 向けの即日の HIV 及び梅毒の検査相談会を、前

年度に実施した検査相談会の課題であった受検希望者が定員を超過した場合の対応と受付後のスムーズな誘導と検査に関して改善するとともに、開催時間帯、曜日、確認検査結果返却までの時間を変更して実施することで、地域性や対象特性を考慮した検査・相談のニーズについて評価した。

研究2では、MSMに向けたHIV予防啓発を行っているCommunity-Based Organization; CBOが活動拠点としている新宿二丁目のコミュニティイベント来場者に対して調査を行い、検査受検経験を評価した。

研究3では、インターネットマーケティングリサーチ会社に登録している調査パネル登録者の内、MSM、MSM以外の男性、女性を対象として調査を行い、検査受検経験等を評価した。

これらにより、検査を受けていない人はどのような人であるかを明らかにし、今後のHIV検査受検奨励施策に活かすことを目的とする。

## B. 研究方法

### 研究1

#### B1-1. 検査相談会の実施

MSMに向けたHIV及び梅毒の即日検査相談会を平成29年10月30日(月)に実施した。台東保健所の協力により、台東保健所が入る建物の1階3階および4階を検査相談会の会場として利用させていただいた。新宿区内にある診療所の巡回診療所を3階の会議室があるフロアに開設して実施した。1階を案内、3階に受付、ガイダンス、採血、待合、4階の個室を利用して結果返却と相談を行った。検査相談の受付時間は17時から20時とした。

検査結果の受け取りは原則採血から1時間後の18時から21時、相談は17時から21時までの間、随時利用できるようにした。検査受付の定員は150名とした。

検査相談会の参加に関する取り込み基準は、検査相談会場に来場し研究参加の意思を示した人、男性と性行為をする男性(MSM)であること、20歳以上であること、研究説明書および同意書の内容を理解した上で研究参加の意思を示した人、日本語によるコミュニケーションがとれること、10月30日の検査結果が「確認検査が必要」だった場合に、確認検査の結果を翌週の決められた日に本人が受け取りに来られること、他の受検者や研究実施者および台東保健所等に迷惑をかけないことを条件とした。

#### B1-2. 会場内の受検者の流れ

受検希望者は台東保健所1階の案内に従ってエレベーターで3階へ移動する。3階受付で「快速あんしん検査 上野駅」の検査相談会への来場者であることを確認してガイダンスへ案内する。ガイダンス担当者は、ガイダンスシート、研究参加同意書、問診票、アンケートの内容を説明し、研究参加への同意を確認する。ガイダンスを終え、研究参加の意思を示した参加者は採血待合室で待機する。採血担当者はID番号で呼び出し、研究参加同意書へのサイン記入とID番号を確認した上で採血管にID番号を記載し、受検者とともに間違いがないことを確認した後、採血する。採血終了後、結果受け取りの時間まで結果待合室で待機するよう伝える。採血後の待合時間にも専門の相談員による相談ができること、申し出によって一時外出可能なことを伝える。外出を希望する場合は、受付においてガイダンス時に説明した書類一式を預かり、受検票カードのみを渡し、戻ったら受検票カードを確認して書類を返却する。アンケートは結果受け取りの呼出までの待ち時間に記入してもらい、待ち合いに設置するアンケート回収箱に提出してもらう。検査結果返却担当者は検査結果が記載された個票を検査担当者から受け取り、結果待合室にいる受検者をID番号で呼び出す。呼び出された受検者が持っている受検票カードと結果個票のID番号が一致しているこ

とを、その場で確認した後、受検者と結果返却担当者は4階結果返却用の個室に移動する。梅毒およびHIVの検査結果について説明を行う。HIVの結果説明の際には、今回結果が陰性の人も陽性だった場合の説明内容を知ることができるよう、HIV陰性の場合の説明とHIV陽性の場合の説明が裏表に記載されている説明用紙を用いた。HIVの結果が判定保留の場合は、結果説明担当者の呼び出しに応じて台東保健所の保健師が同席し、翌週以降の確認検査結果受け取りの日程を調整する。その間の判定保留者の相談等は支援NGOおよび研究班としてサポート体制を作った。確認検査の結果返却は支援NGOとの打合せを行った上で、台東保健所が通常の業務として実施している体制で確認検査の結果返却を行った。

### B1-3. 使用した検査キット

検査相談会会場のHIV及び梅毒の検査

- ・HIV:ダイナスクリーン・HIV Combo (アリアメディカル)
- ・梅毒RPR法:RPRテスト”三光”(エーディア)
- ・梅毒IC法:ダイナスクリーン・TP Ab (アリアメディカル)

HIV判定保留の場合の追加試験。ELISA法を実施し、陰性の場合にはWB法、PCR法は実施しない。

- ・ジェンスクリーン HIV Ag-Ab ULT (バイオ・ラッド)、バイダスアッセイキット HIV DUO II (シスメックスビオメリュー)
- ・確認試験 (WB法およびNAT法) :ラブプロット1およびラブプロット2 (バイオ・ラッド)

### B1-4. 検査相談会の広報

東京都の東地域、特に上野駅周辺のMSM向け商業施設を利用している方々を含めて広く周知を行うため、MSMのHIV予防啓発を行っているNGOの協力を得て、ゲイ向けアプリに検査相談会前の1週間バナーを掲示し、広報を行った。前年度に実施した検査相談会のイラストやデザインを再使用し、前年度に実施した検査相談会と一貫性を

持たせた。

広報は検査相談会の開催日時だけを伝えるのではなく、「快速あんしん検査上野駅」というネーミングのもと、上野駅からあるいはMSM向け商業施設に近接した利便性の良い場所での開催であること、HIVおよび梅毒が即日でわかること、無料匿名で予約不要であること、MSMへの配慮や専門の相談員による相談体制があることなど、MSMにとってあんしんな検査であるとのコンセプトに基づいて配慮していることが伝わるデザインや構成をNGOとともに工夫した。

また、研究として実施する検査相談会であるが、HIV検査を受検することの個人的メリットや検査結果が陽性だった場合の生活や支援についてサイトの内容やリンク先の工夫によって積極的に伝えることで、検査相談自体は検査を受ける個人の健康増進のために行われるものであることを強調した。

### B1-5. 検査相談会参加者に対する質問票調査

質問項目は、属性、検査相談会を知った媒体、これまでの検査受検経験、初回の人の未受検だった理由、複数回受検者の過去の受検場所、今回検査を受けたきっかけ、感染可能性の認知、当検査相談会を選んだ理由、性感染症の罹患経験、性行動とHIV予防行動、HIVと梅毒に関する知識、HIV及び性感染症の予防啓発活動の認知など。

### B1-6. 質問票調査の分析

各項目の記述統計、関連項目のクロス集計を行った。今回の検査が初受検の人と複数回受検経験がある人とを分けてクロス集計を行った。

### B1-7. 倫理的配慮

人を対象とする医学研究に関する倫理指針を遵守するとともに、山梨県立大学看護学部研究倫理審査委員会の承認を受けた後に実施した(承認番号1717)。

## 研究2

### B2-1. 調査参加者と実施方法

東京のCBOの介入地域のひとつである新宿二丁目の商業施設等を利用するゲイ・バイセクシュアル男性を対象に、インターネット上の質問票による調査を行った。

調査参加者のリクルートは、調査実施を告知するポスターの掲示とともに、調査サイトへのリンクを記したフライヤーを「東京レインボー祭り」会場にて配布した。参加者は各自の保有する携帯端末等からインターネット上の質問票サイトへアクセスし、調査に参加した。質問票サイトのトップページにおいて、研究趣旨について説明を行い、調査趣旨を理解して調査研究に参加することに同意するチェック欄を設けた。回答後、開催期間中の15時から18時の間にコミュニティセンターaktaにて回答終了画面を確認の上、1,000円分のQUOカードを謝礼として手渡した。

### B2-2. 調査期間

平成29年8月13日(日)に開催された「東京レインボー祭り」の当日イベント終了時刻の18時までとした。

### B2-3. 質問項目

二丁目への来訪頻度、商業施設利用、コミュニティによるHIV予防啓発活動の認知、検査受検行動、HIV感染予防行動、CBOによるHIV予防啓発プログラムの認知とコンセプトへの共感(5項目)、新宿二丁目に対するコミュニティ感覚(4項目)それぞれについて選択形式で尋ねた。コミュニティ感覚は、新宿二丁目にいると、安心感のようなものを感じる、新宿二丁目には、誇りとか愛着のようなものを感じる、新宿二丁目ではしか得られないものがある、新宿二丁目のために何か私ができることがあれば参加や協力をしたい、の4項目について、そう思うからそう思わないまでの5件法でたずねた。

### B2-4. 分析方法

質問項目ごとに記述集計を行なった。生涯のHIV検査受検経験、最近の検査時期でクロス集計を行って関連を検討した。

### B2-5. 倫理的配慮

本研究は侵襲を伴わない連結不可能匿名化のデータを収集する横断調査である。本研究の研究計画については山梨県立大学看護学部研究倫理審査委員会の承認を受けた後に実施した(承認番号1709)。

## 研究3

### B3-1. 調査参加者と実施方法

インターネットマーケティングリサーチ会社に登録している調査パネル登録者に対して、研究趣旨を説明の上、調査への協力について同意した人に対して調査を依頼した。調査参加者の条件は、居住地为埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県であること、これまでに性交経験があること、性的なことに関する質問に回答できることとした。調査対象者の条件に合致した5,528名うち、回答時間が著しく短い回答者を除外し、調査対象者の割付に該当する4,500名を最終的なサンプルとして使用した。

	自身の性別	これまでのセックスの相手の性別	風俗利用または勤務経験
Group1	男性	男性 or 男女とも	
Group2	男性	女性のみ	なし
Group3	男性	女性のみ	あり
Group4	女性	男性のみ	なし
Group5	女性	男性のみ	あり

### B3-2. 調査期間

平成30年2月9日から2月16日に調査パネル登録者に対してメール等の通知を送信し、調査依頼とデータ収集を行った。

### B3-3. 質問項目

検査受検行動、性感染症の罹患経験、感染可能

性の認知、HIVに関する知識、HIV感染予防行動、CBOによるHIV予防啓発プログラムの認知、以下MSMに対してゲイ向け商業施設の利用、新宿二丁目に対するコミュニティ感覚について尋ねた。

#### B3-4. 分析方法

調査対象グループごとに記述集計を行なった。調査グループ1のMSMのみに質問している質問項目に関しては、生涯のHIV検査受検経験および最近の検査時期でクロス集計を行って関連を検討した。

#### B3-5. 倫理的配慮

本研究は調査会社に自ら登録している調査パネルに対して行うものである。侵襲を伴わない連結不可能匿名化のデータを収集する横断調査である。本研究の研究計画については山梨県立大学看護学部研究倫理審査委員会の承認を受けた後に実施した（承認番号1730）。

### C. 研究結果

#### 研究1

検査相談会当日は混雑を避けるため16時30分から受け付けを開始した。最後に受付を通った方が採血した時刻は20時20分、結果返却を終えた時刻は21時35分だった。

時間帯	受付数
16:30から17:00	24名
17:00から17:30	26名
17:30から18:00	20名
18:00から18:30	22名
18:30から19:00	24名
19:00から19:30	13名
19:30から20:00	8名

#### C1-1. 検査の結果

梅毒のTPLA陽性数は137件中31件で、陽性割合22.6%（95%CI: 15.6%, 29.6%）。HIVの迅速検査の結果、確認検査が必要であった数は5件で、確認検査の結果は4件が陽性であった。HIVの陽性

割合は4.3%（95%CI: 0.1%, 5.7%）であった。HIV陰性の人の中TPLA陽性は20.3%（95%CI: 13.5%, 27.1%）であった。

		HIV			
		陰性		陽性	
		n	%	n	%
TPLA	陰性	106	79.7%	0	0.0%
	陽性	27	20.3%	4	100.0%

確認検査で陰性であった1名は確認検査結果返却の予約日に再度台東保健所を訪れて、台東保健所の医師が結果を返却した。HIV陽性の4名のうち1名は、抗体陽性であったがPCRは陰性であり治療中であることが推察されるが、確認検査結果返却のための日程調整の連絡が取れず、本人に確認検査の結果を返却できていない。他のHIV陽性者3名は確認検査の結果を返却し、それぞれ医療機関を紹介し、その後、各医療機関から受診報告を受けた。

アンケートの結果、HIV陽性の4名の内、3名は過去1年以内にHIV検査を受けており、1名は今回が初受検だった。

#### C1-2. アンケートによる検査相談会の評価

受検者の年齢は40歳代が41.5%と最も多く、50歳以上は81.1%であった。居住地は東京都が66.7%であり、その他は神奈川県7.4%、千葉県9.6%、埼玉県14.1%と東京を中心とした関東圏からの来場であった。東京都在住者における区の内訳では台東区が14.4%と最も多く、東京都の東地域で37.8%を占めていた。

検査相談会を知った媒体は「出会い系アプリの広告」が88.1%と最も多く、次いでSNSや知人からの口コミが11.9%であった。HIV検査の受検経験は、これまでに受検経験がなく今回が初めての人が15.6%であり、そのうちの90.5%はこれまでにHIV検査を受けたいと思ったことがあると答えていた（生涯受検割合83.0%）。

今回が初受検と回答した人(n=21)のこれまで受検しなかった理由としては、「検査に行くきっかけがなかった」が 71.4%に続いて、感染していることがわかると怖いから 33.3%、感染がわかった後の生活が大変そうだから 28.6%であった。また、初受検者が今回検査を受検したきっかけは「ずっと受けたいと思っていたから」が 66.7%であり、今回の検査相談会を選んだ理由は「HIV が即日でわかるから 61.9%」「来やすい場所（上野）だから 57.1%」「梅毒の検査結果が即日でわかるから 42.9%」であった。

## **研究 2**

### **C2-1. 調査参加者の属性**

調査サイトへの回答の内、回答時間が早すぎるものを除くなどして有効回答データ 156 件を分析対象とした。

これまでに HIV 検査を受けたことがある人の割合は 21.2% (95%CI: 14.8%, 27.6%) であった。検査を受けたことがある人(n=123)のうち、過去 1 年以内に検査を受けたことがある人は 50.4% (95%CI: 41.6%, 59.2%) であった。

### **C2-2. 過去 6 ヶ月間のゲイ向け施設等の利用**

生涯の HIV 検査受検経験がある人では、ゲイ向け出会い系アプリの利用 ( $p=0.026$ )、ゲイ向け商業施設を利用した人 ( $p=0.05$ ) が有意に多かった。また、過去 1 年以内に受検していた人における有料のハッテン場利用が 46.8%であるのに対して、過去 1 年以内に受検していない人のハッテン場利用割合は 24.5%と有意に少なかった ( $p=0.004$ )。

活発な出会いがあることで HIV 感染リスクが高いことが懸念されている商業施設や出会い系アプリを利用している集団において、HIV 検査を受けている人が多い。

過去 6 ヶ月に友達や知り合いと HIV やエイズについて話したことがある人は生涯の検査経験ありの人では 67.5%、なしの人では 33.3%と有意

に受検あり群で多かった ( $p<0.001$ )。

### **C2-3. CBO による予防活動の認知**

HIV 予防啓発を行うコミュニティセンターakta の認知は、コミュニティセンターを知っていて行ったことがある 60.3%、知っているがまだ行ったことはなく行ってみたいと思っている 10.3%であった。コミュニティセンターakta の活動の一つであるデリバリーボーイズを見かけたことがある人は 48.7%、参加したことがある人が 7.7%であった。コミュニティにおける HIV 予防啓発活動のロゴなどアイコンの認知は、生涯の検査受検または過去 1 年間の検査受検に有意な関連は見られなかった。

### **C2-4. コンドーム使用行動**

過去 6 ヶ月の挿入される側（ウケ）のアナルセックスでコンドームを全く使用しないまたは使用しないこともあったと回答した人の割合は、生涯の受検経験ありの人では 36.6%に対してなしの人では 15.1%と、受検経験のある人において感染可能性のある行動が有意に多かった ( $p=0.019$ )。同様に挿入する側（タチ）のコンドームを使用しないアナルセックスをした人の割合も、生涯の受検経験ありの人で 38.2%に対してなしの人では 9.1%と、受検経験のある人において感染可能性のある行動が有意に多かった ( $p=0.001$ )。

## **研究 3**

### **C3-1. 調査参加者の属性**

自身が男性であり、セックスの相手の性別が男性のみまたは男女ともと回答した MSM に該当する調査参加者は 1,059 名であった。

年齢は 40 歳代が最も多く、東京都居住者からの回答が約半数を占めていた。女性の性風俗勤務経験ありの人で年齢の平均値が 38.0 歳と他のグループに比べて若い傾向があった。

### C3-2. 検査受検行動

これまでに HIV 検査を受検したことがある人は MSM で 30.6%と、それ以外の男性 6.7%と 17.9%に比べて有意に高かった ( $p < 0.001$ )。MSM ではこれまでに利用したことのある検査として保健所の利用が他の集団に比べて多く、HIVcheck.jp 以外の郵送検査の利用は女性の性風俗勤務経験ありのグループで 5.8%と多かった。HIV 検査を定期的に受けている人は MSM で 21.9%と多かった。

### C3-3. HIVに関連する認知

自分がいま HIV に感染している可能性を高いあるいは五分五分と思うと回答している人の割合は、MSM で 7.2%であるのに対して、その他男性では 0.8%や 2.6%と MSM で多かった。身近に HIV に感染している人を知っている人の割合は MSM で 11.9%に対して、その他男性で 1.4%や 2.6%、女性の性風俗勤務経験ありの人で 4.7%と MSM で多かった。また、自身が HIV と診断されたら、家族や友人な身近な人に話せると思うかには、MSM で 37.5%が話せるあるいはどちらかと言えば話せると応えたのに対して、性風俗利用経験のない男性では 44.1%と、MSM で有意に少なかった ( $p = 0.002$ )。

## D. 考察

前年度と比べて、受検希望者の来場が時間あたり均等に分散していたことに加えて、ガイドダンスを集団としたこと、エレベーターを使用しない 3階と 4階の 1フロアの移動になったことで受検者の流れや検査相談会場に過度の混雑や混乱は見られなかった。定員を超過する受検希望者の来場に備えて、1階の案内での対応や持ち帰っていただく資材などを用意していたが、使用することなく終えた。前年度は土曜の夕方開催であったのに対して、今年度は月曜日の夕方であり、遠方からのアクセスや仕事終わりでのアクセスが困難なため、少ないニーズとなったことが考えられる他、前回の混雑状況を知っていた人が当初から来場を望まなかったことが考えられる。また、広報も

ゲイ向け出会い系アプリのみを使っており、上野にあるゲイ向けショップでのチラシ配布やバーへの積極的な広報を行わなかったことも来場者が少なかった要因と考える。

今回の検査相談会によって、検査を受けたいと思っていたが検査に行くきっかけがなかった人たちに対して、感染していることがわかると怖いあるいは感染がわかった後の生活が大変そうという不安に、広報や専門の相談員の配置によって応えることによって、検査受検行動支援を行うことができたと考える。

HIV 陽性の 4名の内、3名は過去 1年以内に HIV 検査を受けていた。HIV 感染の可能性をある程度認識した上で、第 2次予防として繰り返し定期的に検査を行うことによって個人の健康増進および集団の感染率低減を行うことができる。今回の検査の利点となる要素の一つ一つの効果を分離して検討することは困難であるが、平日、夕方、繁華街から近い台東保健所、HIV 即日検査、梅毒即日検査、無料匿名、専門の相談員がいる、ゲイに理解がある印象を与える広報などである。MSM にとって、受検への障壁を少なく感じ、利益性を高く感じる、受検者のニーズに沿った利用しやすい検査相談の機会を継続的に提供していく必要がある。

ゲイ向け出会い系アプリを利用した人 ( $p = 0.026$ )、ゲイ向け商業施設を利用した人 ( $p = 0.05$ ) では生涯の HIV 検査受検割合が有意に多く、ハッテン場利用者は非利用者に比べて過去 1年以内の受検割合が有意に高かった ( $p = 0.004$ )。活発な出会いがあることで HIV 感染リスクが高いことが懸念されている商業施設や出会い系アプリを利用している集団において、HIV 検査を受けている人が有意に多いことから、感染リスクのある集団においてどの程度の割合の人が検査を受けられるようにするかについて段階的な目標値を設定することで、有意差だけによらない評価を行うことができる。

## E. 結論

MSM 向けに、検査相談の機会を設けるとともに情報提供を行った。曜日や周知方法によって、検査の利用層が異なることが確認された。HIV 受検行動を促進するためには、アクセスの良い場所、簡便な手続き、所要時間の短縮、費用負担の軽減、精度の高い検査と言った受検希望者が感じるいくつかの障壁を低減することは重要である。しかし、これに加えて、性感染症に対する抵抗感、検査結果と将来への不安、HIV あるいはセクシュアリティに対するスティグマ、パートナーとの関係性、経済的問題など複合的な課題について十分に配慮した検査と相談を伴う健康支援の機会を専門家がワンストップで提供することのできる検査相談の場を維持し活用していくことが重要である。また、感染リスクのある集団においてどの程度の割合の人が検査を受けられるようにするかについて段階的な目標値を設定することで、有意差だけによらない検査受検勧奨の評価を行うことができる。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

なし

### 2. 学会発表

- ・本間隆之, 岩橋恒太, 堅多敦子, 他. 検査・相談

体制 HIV 検査相談会「快速あんしん検査上野駅」の実施. 第 31 回日本エイズ学会学術集会.2017 年 11 月 (東京) .

- ・岩橋恒太, 本間隆之, 堅多敦子, 他. 検査・相談体制 東京東部地域における MSM 向け HIV 検査・相談会「快速あんしん検査上野駅」の啓発の構成. 第 31 回日本エイズ学会学術集会.2017 年 11 月 (東京) .
- ・本間隆之, 木南, 岩橋恒太, 他.

Community-Based Organization によるアウトリーチ活動のプログラム評価 ロジックモデルを用いたプロセス評価. 第 31 回日本エイズ学会学術集会.2017 年 11 月 (東京) .

- ・荒木 順子(akta), 金子 典代, 木南 拓也, 岩橋恒太, 佐久間 久弘, 阿部 甚兵, 大島 岳, 太田 貴, 石田 敏彦, 塩野 徳史, 新山 賢, 金城 健, 本間 隆之, 市川 誠一. akta で展開したセーフアセックスキャンペーンとコミュニティベース調査による効果評価. 第 31 回日本エイズ学会学術集会.2017 年 11 月 (東京) .
- ・今村頭史, 福島一彰, 堅多敦子, 土屋菜歩, 本間隆之, 貞升健志. 梅毒啓発を利用した新たな HIV 受検勧奨法についての検討. 第 31 回日本エイズ学会学術集会.2017 年 11 月 (東京) .

## H. 知的所有権の出願・登録状況 (予定を含む)

なし



## 研究 1

[研究 1; 検査相談会]表 1. 受検者の属性

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か					
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112		n.a. n = 2	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>性別</b>								
男	134	(99.3%)	21	(100.0%)	112	(100.0%)	1	(50.0%)
女	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
n.a.	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(50.0%)
<b>年齢 (10歳階級)</b>								
20歳代	29	(21.5%)	7	(33.3%)	22	(19.6%)	0	(0.0%)
30歳代	32	(23.7%)	4	(19.0%)	27	(24.1%)	1	(50.0%)
40歳代	56	(41.5%)	7	(33.3%)	49	(43.8%)	0	(0.0%)
50歳代	8	(5.9%)	1	(4.8%)	7	(6.3%)	0	(0.0%)
60歳代	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)	0	(0.0%)
n.a.	7	(5.2%)	2	(9.5%)	4	(3.6%)	1	(50.0%)
<b>居住地(都道府県)</b>								
埼玉県	19	(14.1%)	4	(19.0%)	15	(13.4%)	0	(0.0%)
千葉県	13	(9.6%)	3	(14.3%)	10	(8.9%)	0	(0.0%)
東京都	90	(66.7%)	12	(57.1%)	77	(68.8%)	1	(50.0%)
神奈川県	10	(7.4%)	2	(9.5%)	8	(7.1%)	0	(0.0%)
その他	1	(0.7%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)	0	(0.0%)
n.a.	2	(1.5%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)	1	(50.0%)
<b>職業</b>								
経営・会社員・公務員	95	(70.4%)	14	(66.7%)	80	(71.4%)	1	(50.0%)
自営業・自由業	14	(10.4%)	1	(4.8%)	13	(11.6%)	0	(0.0%)
パート・アルバイト・フリーター	15	(11.1%)	3	(14.3%)	12	(10.7%)	0	(0.0%)
学生	6	(4.4%)	2	(9.5%)	4	(3.6%)	0	(0.0%)
その他	2	(1.5%)	1	(4.8%)	1	(0.9%)	0	(0.0%)
n.a.	3	(2.2%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)	1	(50.0%)

[研究 1; 検査相談会]表 2. 検査相談会を何で知ったか、検査受検経験

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か					
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112		n.a. n = 2	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>「快速あんしん検査 上野駅」を何で知ったか (複数回答)</b>								
アプリ広告 (9MONSTERS)	119	(88.1%)	18	(85.7%)	100	(89.3%)	1	(50.0%)
Facebookやtwitter	9	(6.7%)	1	(4.8%)	8	(7.1%)	0	(0.0%)
ゲイバーやゲイショップにあったチラシ	8	(5.9%)	1	(4.8%)	7	(6.3%)	0	(0.0%)
知人からの口コミ	7	(5.2%)	1	(4.8%)	6	(5.4%)	0	(0.0%)
aktaのwebサイト	2	(1.5%)	1	(4.8%)	1	(0.9%)	0	(0.0%)
HIV検査相談マップ	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)	0	(0.0%)
ハッテン場にあったチラシ	1	(0.7%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)	0	(0.0%)
医療機関や電話相談の紹介	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>これまでにHIV検査を受けたいと思ったことがあるか</b>								
ある	130	(96.3%)	19	(90.5%)	110	(98.2%)	1	(50.0%)
ない	3	(2.2%)	2	(9.5%)	1	(0.9%)	0	(0.0%)
n.a.	2	(1.5%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)	1	(50.0%)
<b>HIV検査は今回で何回目か</b>								
初めて(これまでのHIV検査経験なし)	21	(15.6%)						
2回目	26	(19.3%)						
3~5回目	57	(42.2%)						
6回目以上	29	(21.5%)						
(再掲) 検査経験あり	112	(83.0%)						
n.a.	2	(1.5%)						

[研究1；検査相談会]表3. これまでにHIV検査を受検しなかった理由

	初回受検者	
	n = 21	
	n	(%)
<b>これまでにHIV検査を受検しなかった理由（複数回答）</b>		
きっかけがなかったから	15	(71.4%)
HIVに感染していることがわかることが怖いから	7	(33.3%)
感染がわかった後の生活が大変そうだから	6	(28.6%)
検査できる場所を知らなかったから	4	(19.0%)
あいまいなままにしておきたいから	4	(19.0%)
ゲイ・バイセクシャルであることを検査で話さなければならないから	4	(19.0%)
お金がかかるから	3	(14.3%)
HIVに感染している可能性がないから	1	(4.8%)
HIVに感染しているのではないかと他の人から疑われるから	1	(4.8%)
HIVに感染しているとわかると、ゲイ・バイセクシャルだと家族等に説明しなければいけないから	1	(4.8%)
周りの人も検査を受けていないから	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)

[研究1；検査相談会]表4. これまでに受検経験がある人の最近の受検時期と利用した検査の種類

	受検経験あり	
	n = 112	
	n	(%)
<b>前回HIV検査を受けたのはいつか</b>		
6か月未満	22	(19.6%)
6か月以上～1年未満	36	(32.1%)
1年以上～3年以内	36	(32.1%)
3年以上前	17	(15.2%)
n.a.	1	(0.9%)
<b>これまでに利用したことのあるHIV検査はどれか（複数回答）</b>		
東京都南新宿検査・相談室	36	(32.1%)
台東保健所以外の保健所	31	(27.7%)
病院・診療所	30	(26.8%)
イベント検査	19	(17.0%)
その他	16	(14.3%)
台東保健所	11	(9.8%)
HIV Check	6	(5.4%)
東京都多摩地域検査・相談室	5	(4.5%)
前回(1月)の快速あんしん検査上野駅	4	(3.6%)
郵送検査	3	(2.7%)

[研究 1: 検査相談会]表 5. 受検理由

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か			
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>今回検査を受検しようと思ったきっかけ (複数回答)</b>						
ただ単に知りたいから	47	(34.8%)	7	(33.3%)	40	(35.7%)
定期的にHIV検査を受けているから	41	(30.4%)	0	(0.0%)	39	(34.8%)
ずっと受けたいと思っていたから	38	(28.1%)	14	(66.7%)	23	(20.5%)
HIVの情報に触れて,自分も心配になったから	22	(16.3%)	5	(23.8%)	17	(15.2%)
HIVに感染している可能性があるから	20	(14.8%)	4	(19.0%)	15	(13.4%)
病院や診療所でHIV検査を受けにくいから	20	(14.8%)	4	(19.0%)	15	(13.4%)
梅毒に感染している可能性があるから	10	(7.4%)	0	(0.0%)	10	(8.9%)
梅毒の情報に触れて,自分も心配になったから	10	(7.4%)	3	(14.3%)	7	(6.3%)
新しいパートナーができたから	9	(6.7%)	1	(4.8%)	8	(7.1%)
体調に変化があり,HIV感染の不安を感じたから	8	(5.9%)	2	(9.5%)	6	(5.4%)
その他	8	(5.9%)	1	(4.8%)	7	(6.3%)
体調に変化があり,梅毒感染の不安を感じたから	6	(4.4%)	2	(9.5%)	4	(3.6%)
友人知人にすすめられたから	3	(2.2%)	1	(4.8%)	2	(1.8%)
パートナーのHIV感染がわかったから	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
自分がHIV/梅毒以外の性感染症にかかったから	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
感染しても様々な支援を受けられると知ったから	2	(1.5%)	1	(4.8%)	1	(0.9%)
パートナーと一緒に受けることにしたから	2	(1.5%)	1	(4.8%)	1	(0.9%)
パートナーの梅毒感染がわかったから	1	(0.7%)	1	(4.8%)	0	(0.0%)
<b>自分がHIVに感染している可能性はどの程度あると思うか</b>						
かなりある	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
ある程度ある	44	(32.6%)	5	(23.8%)	39	(34.8%)
ほとんど無い	83	(61.5%)	14	(66.7%)	67	(59.8%)
まったくない	5	(3.7%)	1	(4.8%)	4	(3.6%)
すでにHIV陽性を確認している	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
n.a.	1	(0.7%)	1	(4.8%)	0	(0.0%)
<b>この検査会「快速あんしん検査 上野駅」を選んだ理由 (複数回答)</b>						
HIVの結果が即日わかるから	94	(69.6%)	13	(61.9%)	80	(71.4%)
来やすい場所(上野)だったから	85	(63.0%)	12	(57.1%)	72	(64.3%)
予約をする必要がないから	68	(50.4%)	8	(38.1%)	59	(52.7%)
梅毒の結果が即日わかるから	65	(48.1%)	9	(42.9%)	55	(49.1%)
夜までやっているから	53	(39.3%)	6	(28.6%)	47	(42.0%)
他の検査の機会を知らないから	9	(6.7%)	7	(33.3%)	2	(1.8%)
相談ができるから	9	(6.7%)	2	(9.5%)	7	(6.3%)
前回の「快速あんしん検査」が良かったから	6	(4.4%)	0	(0.0%)	5	(4.5%)
友人知人が勧めていたから	5	(3.7%)	1	(4.8%)	4	(3.6%)
aktaが広報をしている検査だから	5	(3.7%)	0	(0.0%)	5	(4.5%)
その他	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)

[研究 1: 検査相談会]表 6. 性感染症罹患経験、HIV 感染予防行動

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か			
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>今回の感染の心当たりとなる行為（複数回答）</b>						
男性とのセックス	134	(99.3%)	21	(100.0%)	111	(99.1%)
女性とのセックス	6	(4.4%)	2	(9.5%)	4	(3.6%)
乱交	10	(7.4%)	1	(4.8%)	9	(8.0%)
ハッテン場でのセックス	52	(38.5%)	9	(42.9%)	43	(38.4%)
薬物を使用したセックス	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
注射針などの共用	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	1	(0.7%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)
<b>今回の感染の心当たりになる行為があったからの時間</b>						
30日未満	27	(20.0%)	5	(23.8%)	22	(19.6%)
30日以上90日未満	45	(33.3%)	4	(19.0%)	41	(36.6%)
90日以上1年未満	59	(43.7%)	10	(47.6%)	47	(42.0%)
1年以上	3	(2.2%)	1	(4.8%)	2	(1.8%)
n.a.	1	(0.7%)	1	(4.8%)	0	(0.0%)
<b>次の感染症にかかったことがあるか（複数回答）</b>						
梅毒	23	(17.0%)	2	(9.5%)	21	(18.8%)
クラミジア	17	(12.6%)	2	(9.5%)	15	(13.4%)
淋菌感染症	12	(8.9%)	1	(4.8%)	11	(9.8%)
尖圭コンジローマ	7	(5.2%)	1	(4.8%)	6	(5.4%)
性器ヘルペス	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)
A 型肝炎	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
B 型肝炎	10	(7.4%)	0	(0.0%)	10	(8.9%)
C 型肝炎	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
HIV感染症	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
ない	70	(51.9%)	17	(81.0%)	52	(46.4%)
<b>男性とのアナルセックス経験はあるか</b>						
ない	4	(3.0%)	1	(4.8%)	3	(2.7%)
過去6ヶ月の間にある	97	(71.9%)	14	(66.7%)	82	(73.2%)
過去6ヶ月から1年の間にある	20	(14.8%)	4	(19.0%)	15	(13.4%)
1年以上前にある	9	(6.7%)	1	(4.8%)	8	(7.1%)
あるけれどもいつかは覚えていない	5	(3.7%)	1	(4.8%)	4	(3.6%)
<b>前回アナルセックス時のコンドームの使用</b>						
使った	80	(59.3%)	15	(71.4%)	64	(57.1%)
使わなかった	47	(34.8%)	5	(23.8%)	41	(36.6%)
覚えていない	4	(3.0%)	0	(0.0%)	4	(3.6%)
n.a.	4	(3.0%)	1	(4.8%)	3	(2.7%)
<b>過去6ヶ月アナルセックス時のコンドーム使用</b>						
毎回必ず使っていた	53	(39.3%)	10	(47.6%)	42	(37.5%)
使うことが多かった	31	(23.0%)	5	(23.8%)	26	(23.2%)
五分五分の割合で使った	21	(15.6%)	3	(14.3%)	17	(15.2%)
使わないことが多かった	14	(10.4%)	0	(0.0%)	14	(12.5%)
全く使わなかった	6	(4.4%)	1	(4.8%)	5	(4.5%)
n.a.	10	(7.4%)	2	(9.5%)	8	(7.1%)
<b>性感染症予防のためにコンドーム使いたいと思うか</b>						
はい	98	(72.6%)	16	(76.2%)	80	(71.4%)
いいえ	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)
相手に合わせる	30	(22.2%)	4	(19.0%)	26	(23.2%)
コンドーム以外の予防方法をしている	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
n.a.	4	(3.0%)	1	(4.8%)	3	(2.7%)

[研究1: 検査相談会]表7. 予防啓発活動の認知

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か			
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>コミュニティーセンターの認知(複数回答)</b>						
ZEL (宮城県仙台市)	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
akta (東京都新宿区)	78	(57.8%)	9	(42.9%)	67	(59.8%)
SHIP (神奈川県横浜市)	24	(17.8%)	2	(9.5%)	22	(19.6%)
rise (愛知県名古屋市)	7	(5.2%)	0	(0.0%)	7	(6.3%)
dista (大阪府大阪市)	7	(5.2%)	0	(0.0%)	6	(5.4%)
haco (福岡県福岡市)	5	(3.7%)	1	(4.8%)	4	(3.6%)
mabui (沖縄県那覇市)	5	(3.7%)	0	(0.0%)	5	(4.5%)
いずれも知らない	45	(33.3%)	10	(47.6%)	35	(31.3%)
<b>これまでの都内のゲイ・バイセクシュアル向けHIV検査会の認知</b>						
知っていた	101	(74.8%)	12	(57.1%)	87	(77.7%)
知らなかった	34	(25.2%)	9	(42.9%)	25	(22.3%)
<b>HIVに関する情報や支援サイト、電話相談の認知(複数回答)</b>						
HIV検査相談マップ	74	(54.8%)	7	(33.3%)	66	(58.9%)
HIVマップ	37	(27.4%)	3	(14.3%)	33	(29.5%)
東京都HIV検査情報web	39	(28.9%)	3	(14.3%)	34	(30.4%)
東京都南新宿検査・相談室	46	(34.1%)	2	(9.5%)	43	(38.4%)
東京都多摩地域検査・相談室	10	(7.4%)	1	(4.8%)	8	(7.1%)
電話相談	15	(11.1%)	3	(14.3%)	11	(9.8%)
<b>ゲイ・バイセクシュアル男性向けの検査は受けやすいと思うか</b>						
そう思う	81	(60.0%)	12	(57.1%)	69	(61.6%)
どちらとも言えない	39	(28.9%)	6	(28.6%)	31	(27.7%)
そう思わない	15	(11.1%)	3	(14.3%)	12	(10.7%)

[研究 1; 検査相談会]表 8. HIV に関する知識

	受検者全体		HIV検査を受けたのは今回で何回目か			
	n = 135		初回 n = 21		2回以上 n = 112	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>[知識]治療でウイルス量を抑えられる</b>						
正しい	130	(96.3%)	20	(95.2%)	108	(96.4%)
間違っている	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
わからない	3	(2.2%)	1	(4.8%)	2	(1.8%)
n.a.	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>[知識]MSMには定期検査が推奨されている</b>						
正しい	123	(91.1%)	21	(100.0%)	100	(89.3%)
間違っている	7	(5.2%)	0	(0.0%)	7	(6.3%)
わからない	5	(3.7%)	0	(0.0%)	5	(4.5%)
n.a.	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>[知識]保健所ではHIV検査を無料匿名で受けられる</b>						
正しい	126	(93.3%)	20	(95.2%)	104	(92.9%)
間違っている	5	(3.7%)	1	(4.8%)	4	(3.6%)
わからない	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)
n.a.	1	(0.7%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)
<b>[知識]職場などの健診でHIVがわかる人もいる</b>						
正しい	10	(7.4%)	1	(4.8%)	9	(8.0%)
間違っている	82	(60.7%)	14	(66.7%)	68	(60.7%)
わからない	43	(31.9%)	6	(28.6%)	35	(31.3%)
n.a.	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>[知識]風邪などの症状で病院を受診した時に 何も言われなければHIVに感染していない</b>						
正しい	2	(1.5%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)
間違っている	107	(79.3%)	19	(90.5%)	86	(76.8%)
わからない	26	(19.3%)	2	(9.5%)	24	(21.4%)
n.a.	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>[知識]性感染症にかかると必ず症状が出る</b>						
正しい	8	(5.9%)	1	(4.8%)	7	(6.3%)
間違っている	111	(82.2%)	17	(81.0%)	93	(83.0%)
わからない	15	(11.1%)	3	(14.3%)	11	(9.8%)
n.a.	1	(0.7%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)
<b>[知識]梅毒の初期症状には痛みがある</b>						
正しい	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)
間違っている	77	(57.0%)	11	(52.4%)	66	(58.9%)
わからない	52	(38.5%)	10	(47.6%)	40	(35.7%)
n.a.	3	(2.2%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)

研究2

[研究2; MSM コミュニティ調査]表9. 新宿二丁目を訪れる頻度とゲイ向け施設等利用

	全体		HIV検査受検経験		最近の受検時期							
	n=156		一度もない	ある	3年以上前	1~3年くらい前	1年以内					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>新宿二丁目の来訪頻度</b>												
月1回以上	63	(40.4%)	15	(45.5%)	48	(39.0%)	12	(52.2%)	15	(39.5%)	21	(33.9%)
2,3週間に1回程度	52	(33.3%)	10	(30.3%)	42	(34.1%)	5	(21.7%)	14	(36.8%)	23	(37.1%)
1週間に1回程度	21	(13.5%)	3	(9.1%)	18	(14.6%)	2	(8.7%)	7	(18.4%)	9	(14.5%)
1週間に2回以上	20	(12.8%)	5	(15.2%)	15	(12.2%)	4	(17.4%)	2	(5.3%)	9	(14.5%)
<b>利用している施設、サービス等(複数回答)</b>												
ゲイバー	116	(74.4%)	21	(63.6%)	95	(77.2%)	14	(60.9%)	32	(84.2%)	49	(79.0%)
ゲイ向けクラブイベント	48	(30.8%)	9	(27.3%)	39	(31.7%)	4	(17.4%)	14	(36.8%)	21	(33.9%)
ゲイ向けのショップ	54	(34.6%)	12	(36.4%)	42	(34.1%)	7	(30.4%)	18	(47.4%)	17	(27.4%)
有料のハッテン場	52	(33.3%)	9	(27.3%)	43	(35.0%)	3	(13.0%)	11	(28.9%)	29	(46.8%)
ゲイ向け出会い系サイト	25	(16.0%)	3	(9.1%)	22	(17.9%)	1	(4.3%)	10	(26.3%)	11	(17.7%)
9monなどゲイ向け出会いアプリ	88	(56.4%)	13	(39.4%)	75	(61.0%)	12	(52.2%)	24	(63.2%)	39	(62.9%)
FacebookやTwitter等のSNS	62	(39.7%)	11	(33.3%)	51	(41.5%)	8	(34.8%)	20	(52.6%)	23	(37.1%)
ゲイ向けの雑誌	24	(15.4%)	4	(12.1%)	20	(16.3%)	3	(13.0%)	5	(13.2%)	12	(19.4%)
ゲイ向けのサークル	18	(11.5%)	2	(6.1%)	16	(13.0%)	2	(8.7%)	6	(15.8%)	8	(12.9%)
ゲイが集まることで有名な施設	39	(25.0%)	8	(24.2%)	31	(25.2%)	3	(13.0%)	8	(21.1%)	20	(32.3%)
(再掲) 商業施設利用*	138	(88.5%)	26	(78.8%)	112	(91.1%)	20	(87.0%)	36	(94.7%)	56	(90.3%)
いずれもない	6	(3.8%)	4	(12.1%)	2	(1.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(3.2%)
<b>過去6ヶ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがあるか</b>												
ある	94	(60.3%)	11	(33.3%)	83	(67.5%)	9	(39.1%)	25	(65.8%)	49	(79.0%)
ない	61	(39.1%)	21	(63.6%)	40	(32.5%)	14	(60.9%)	13	(34.2%)	13	(21.0%)
友だちや知り合いはいない	1	(0.6%)	1	(3.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)

\*ゲイバー、ゲイ向けクラブイベント・ショップ、有料ハッテン場のいずれかの利用

[研究2; MSM コミュニティ調査]表10. 検査の利用、HIV 予防行動

	全体		HIV検査受検経験		最近の受検時期							
	n=156		一度もない	ある	3年以上前	1~3年くらい前	1年以内					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>利用経験のある検査施設・方法(受検者の中での割合)(複数回答)</b>												
保健所				74	(60.2%)	14	(60.9%)	18	(47.4%)	42	(67.7%)	
病院				31	(25.2%)	8	(34.8%)	6	(15.8%)	17	(27.4%)	
診療所・クリニック				25	(20.3%)	6	(26.1%)	3	(7.9%)	16	(25.8%)	
南新宿検査・相談所				27	(22.0%)	3	(13.0%)	12	(31.6%)	12	(19.4%)	
郵送検査				5	(4.1%)	1	(4.3%)	2	(5.3%)	2	(3.2%)	
イベント検査				5	(4.1%)	1	(4.3%)	1	(2.6%)	3	(4.8%)	
HIV check				14	(11.4%)	1	(4.3%)	6	(15.8%)	7	(11.3%)	
その他				8	(6.5%)	2	(8.7%)	1	(2.6%)	5	(8.1%)	
<b>過去6ヶ月以内の、ウケのアナルセックス時のコンドームの使用</b>												
ウケのアナルセックスはしていない	61	(39.1%)	20	(60.6%)	41	(33.3%)	12	(52.2%)	15	(39.5%)	14	(22.6%)
必ず使った	45	(28.8%)	8	(24.2%)	37	(30.1%)	3	(13.0%)	8	(21.1%)	26	(41.9%)
使ったり使わなかったりした	35	(22.4%)	1	(3.0%)	34	(27.6%)	6	(26.1%)	12	(31.6%)	16	(25.8%)
全く使わなかった	15	(9.6%)	4	(12.1%)	11	(8.9%)	2	(8.7%)	3	(7.9%)	6	(9.7%)
<b>過去6ヶ月以内の、タチのアナルセックス時のコンドームの使用</b>												
タチのアナルセックスはしていない	60	(38.5%)	20	(60.6%)	40	(32.5%)	10	(43.5%)	13	(34.2%)	17	(27.4%)
必ず使った	46	(29.5%)	10	(30.3%)	36	(29.3%)	6	(26.1%)	10	(26.3%)	20	(32.3%)
使ったり使わなかったりした	34	(21.8%)	2	(6.1%)	32	(26.0%)	4	(17.4%)	13	(34.2%)	15	(24.2%)
全く使わなかった	16	(10.3%)	1	(3.0%)	15	(12.2%)	3	(13.0%)	2	(5.3%)	10	(16.1%)

[研究 2; MSM コミュニティ調査]表 11. コミュニティによる HIV 予防啓発活動の認知

	全体		HIV検査受検経験		最近の受検時期							
	n=156		一度もない	ある	3年以上前	1~3年くらい前	1年以内					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>見たことのあるウェブサイトやロゴ(複数回答)</b>												
Have a Nice SEX	48	(30.8%)	12	(36.4%)	36	(29.3%)	4	(17.4%)	10	(26.3%)	22	(35.5%)
All Japanキャンペーンサイト	60	(38.5%)	13	(39.4%)	47	(38.2%)	6	(26.1%)	14	(36.8%)	27	(43.5%)
HIVマップ	62	(39.7%)	9	(27.3%)	53	(43.1%)	8	(34.8%)	17	(44.7%)	28	(45.2%)
HIV検査相談マップ	53	(34.0%)	8	(24.2%)	45	(36.6%)	6	(26.1%)	15	(39.5%)	24	(38.7%)
あくたくん	46	(29.5%)	10	(30.3%)	36	(29.3%)	6	(26.1%)	8	(21.1%)	22	(35.5%)
ヤローページ	71	(45.5%)	14	(42.4%)	57	(46.3%)	11	(47.8%)	18	(47.4%)	28	(45.2%)
aktaマンスリーペーパー	35	(22.4%)	10	(30.3%)	25	(20.3%)	6	(26.1%)	5	(13.2%)	14	(22.6%)
どれもみたことがない	30	(19.2%)	4	(12.1%)	26	(21.1%)	6	(26.1%)	10	(26.3%)	10	(16.1%)
<b>これまでに、新宿二丁目 condom などを配布しているデリバリーボーイズをみかけたことがあるか</b>												
見かけたことがある	76	(48.7%)	14	(42.4%)	62	(50.4%)	16	(69.6%)	19	(50.0%)	27	(43.5%)
見かけたことがない	45	(28.8%)	11	(33.3%)	34	(27.6%)	5	(21.7%)	11	(28.9%)	18	(29.0%)
参加したことがある	12	(7.7%)	2	(6.1%)	10	(8.1%)	0	(0.0%)	2	(5.3%)	8	(12.9%)
知らない	23	(14.7%)	6	(18.2%)	17	(13.8%)	2	(8.7%)	6	(15.8%)	9	(14.5%)
<b>新宿二丁目にある「コミュニティセンターakta」という場所を知っているか</b>												
知っていて、行ったことがある	94	(60.3%)	17	(51.5%)	77	(62.6%)	16	(69.6%)	21	(55.3%)	40	(64.5%)
知っていて、行ってみたい	16	(10.3%)	4	(12.1%)	12	(9.8%)	3	(13.0%)	5	(13.2%)	4	(6.5%)
知っているが、行ってみようと思わない	4	(2.6%)	1	(3.0%)	3	(2.4%)	1	(4.3%)	2	(5.3%)	0	(0.0%)
聞いたことがあるが、何か知らない	14	(9.0%)	4	(12.1%)	10	(8.1%)	2	(8.7%)	4	(10.5%)	4	(6.5%)
知らない	28	(17.9%)	7	(21.2%)	21	(17.1%)	1	(4.3%)	6	(15.8%)	14	(22.6%)

[研究 2; MSM コミュニティ調査]表 12. コミュニティ活動の認知

	全体		HIV検査受検経験		最近の受検時期							
	n=114		一度もない	ある	3年以上前	1~3年くらい前	1年以内					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>aktaの活動は、特別な人がやっているのではなく、自分の仲間がやっている活動だと感じる</b>												
そう思う	37	(32.5%)	6	(27.3%)	31	(33.7%)	1	(5.0%)	9	(32.1%)	21	(47.7%)
それ以外	77	(67.5%)	16	(72.7%)	61	(66.3%)	19	(95.0%)	19	(67.9%)	23	(52.3%)
<b>aktaのメッセージは、自分(私)へのメッセージだと感じる</b>												
そう思う	28	(24.6%)	7	(31.8%)	21	(22.8%)	3	(15.0%)	5	(17.9%)	13	(29.5%)
それ以外	86	(75.4%)	15	(68.2%)	71	(77.2%)	17	(85.0%)	23	(82.1%)	31	(70.5%)
<b>aktaからのメッセージは、HIVや性感染症に対して前向きで話しやすい雰囲気を感じる</b>												
そう思う	36	(31.6%)	7	(31.8%)	29	(31.5%)	5	(25.0%)	7	(25.0%)	17	(38.6%)
それ以外	78	(68.4%)	15	(68.2%)	63	(68.5%)	15	(75.0%)	21	(75.0%)	27	(61.4%)
<b>aktaは、新宿二丁目の雰囲気に溶け込んだ活動をしていると思う</b>												
そう思う	42	(36.8%)	6	(27.3%)	36	(39.1%)	5	(25.0%)	11	(39.3%)	20	(45.5%)
それ以外	72	(63.2%)	16	(72.7%)	56	(60.9%)	15	(75.0%)	17	(60.7%)	24	(54.5%)
<b>aktaの活動に共感する</b>												
そう思う	55	(48.2%)	8	(36.4%)	47	(51.1%)	7	(35.0%)	13	(46.4%)	27	(61.4%)
それ以外	59	(51.8%)	14	(63.6%)	45	(48.9%)	13	(65.0%)	15	(53.6%)	17	(38.6%)



[研究 2; MSM コミュニティ調査]表 13. 新宿二丁目へのコミュニティ感覚

	全体		HIV検査受検経験		最近の受検時期							
	n=156		一度もない n=33	ある n=123	3年以上前 n=23	1~3年くらい前 n=38	1年以内 n=62					
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>新宿二丁目、安心感のようなものを感じている</b>												
そう思う	43	(27.6%)	7	(21.2%)	36	(29.3%)	8	(34.8%)	9	(23.7%)	19	(30.6%)
それ以外	113	(72.4%)	26	(78.8%)	87	(70.7%)	15	(65.2%)	29	(76.3%)	43	(69.3%)
<b>新宿二丁目、誇(ほこ)りや愛着のようなものを感じている</b>												
そう思う	27	(17.3%)	4	(12.1%)	23	(18.7%)	8	(34.8%)	5	(13.2%)	10	(16.1%)
それ以外	129	(82.7%)	29	(88.0%)	100	(81.3%)	15	(65.1%)	33	(86.8%)	52	(83.9%)
<b>新宿二丁目でしか得られないものがあると感じている</b>												
そう思う	73	(46.8%)	15	(45.5%)	58	(47.2%)	9	(39.1%)	17	(44.7%)	32	(51.6%)
それ以外	83	(53.2%)	18	(54.5%)	65	(52.8%)	14	(60.7%)	21	(55.2%)	30	(48.3%)
<b>新宿二丁目のために何か私ができることがあれば参加や協力をしたいと感じている</b>												
そう思う	49	(31.4%)	9	(27.3%)	40	(32.5%)	5	(21.7%)	9	(23.7%)	26	(41.9%)
それ以外	107	(68.7%)	24	(72.7%)	83	(67.5%)	18	(78.2%)	29	(76.3%)	36	(58.1%)
<b>新宿二丁目はかけがえのない大切な場所だと感じている</b>												
そう思う	51	(32.7%)	11	(33.3%)	40	(32.5%)	10	(43.5%)	10	(26.3%)	20	(32.3%)
それ以外	105	(67.3%)	22	(66.6%)	83	(67.5%)	13	(56.4%)	28	(73.6%)	42	(67.8%)
<b>新宿二丁目で行われている、HIVなどの性感染症の予防活動に、自分も何らかの形で参加や協力をしたいと感じている</b>												
そう思う	37	(23.7%)	7	(21.2%)	30	(24.4%)	4	(17.4%)	9	(23.7%)	17	(27.4%)
それ以外	119	(76.2%)	26	(78.8%)	93	(75.6%)	19	(82.5%)	29	(76.3%)	45	(72.6%)
<b>新宿二丁目では、HIVなどの性感染症についての話を、しづらい雰囲気があると感じている</b>												
そう思う	33	(21.2%)	6	(18.2%)	27	(22.0%)	0	(0.0%)	8	(21.1%)	19	(30.6%)
それ以外	123	(78.9%)	27	(81.8%)	96	(78.0%)	23	(99.9%)	30	(79.0%)	43	(69.4%)
<b>新宿二丁目、HIVなどの性感染症の予防活動は必要だと感じている</b>												
そう思う	96	(61.5%)	19	(57.6%)	77	(62.6%)	14	(60.9%)	22	(57.9%)	41	(66.1%)
それ以外	60	(38.5%)	14	(42.4%)	46	(37.4%)	9	(39.0%)	16	(42.1%)	21	(33.9%)

### 研究 3

[研究 3; パネル調査]表 14. 回答者の属性

	男性 ×性交相手 (男性のみ or男女とも)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (なし)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (あり)		女性 ×性風俗勤務経験 (なし)		女性 ×性風俗勤務経験 (あり)	
	n=1059		n=1058		n=1085		n=594		n=643	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>年齢</b>										
平均値	46.4		47.0		47.3		41.2		38.0	
中央値	48.0		48.0		49.0		41.0		37.0	
標準偏差	8.3		8.1		7.9		9.4		9.4	
最小値	20.0		21.0		21.0		20.0		20.0	
最大値	59.0		59.0		59.0		59.0		59.0	
<b>年齢 (10歳階級)</b>										
20歳代	36	(3.4%)	36	(3.4%)	31	(2.9%)	72	(12.1%)	134	(20.8%)
30歳代	175	(16.5%)	151	(14.3%)	154	(14.2%)	182	(30.6%)	235	(36.5%)
40歳代	415	(39.2%)	399	(37.7%)	399	(36.8%)	216	(36.4%)	193	(30.0%)
50歳代	433	(40.9%)	472	(44.6%)	501	(46.2%)	124	(20.9%)	81	(12.6%)
<b>居住地</b>										
埼玉県	145	(13.7%)	172	(16.3%)	194	(17.9%)	102	(17.2%)	95	(14.8%)
千葉県	141	(13.3%)	166	(15.7%)	193	(17.8%)	80	(13.5%)	98	(15.2%)
東京都	535	(50.5%)	443	(41.9%)	462	(42.6%)	260	(43.8%)	304	(47.3%)
神奈川県	238	(22.5%)	277	(26.2%)	236	(21.8%)	152	(25.6%)	146	(22.7%)

[研究 3; パネル調査]表 15. HIV 検査受検経験と利用した検査の種類、性感染症の罹患経験

	男性 ×性交相手 (男性のみ or男女とも)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (なし)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (あり)		女性 ×性風俗勤務経験 (なし)		女性 ×性風俗勤務経験 (あり)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>これまでにHIV検査を受けたことがあるか</b>										
ない	735	(69.4%)	987	(93.3%)	891	(82.1%)	467	(78.6%)	366	(56.9%)
1回だけある	175	(16.5%)	55	(5.2%)	131	(12.1%)	82	(13.8%)	145	(22.6%)
2回から5回ある	111	(10.5%)	14	(1.3%)	48	(4.4%)	42	(7.1%)	100	(15.6%)
6回以上ある	38	(3.6%)	2	(0.2%)	15	(1.4%)	3	(0.5%)	32	(5.0%)
(再掲) あり	324	(30.6%)	71	(6.7%)	194	(17.9%)	127	(21.4%)	277	(43.2%)
<b>これまでに受けたHIV検査種類(受検者の中での割合)(複数回答)</b>										
保健所・保健センター	144	(44.4%)	20	(28.2%)	72	(37.1%)	25	(19.7%)	85	(30.7%)
病院、診療所、クリニック	177	(54.6%)	42	(59.2%)	110	(56.7%)	95	(74.8%)	191	(69.0%)
南新宿検査・相談室	44	(13.6%)	2	(2.8%)	8	(4.1%)	2	(1.6%)	11	(4.0%)
イベント検査会	18	(5.6%)	0	(0.0%)	6	(3.1%)	0	(0.0%)	8	(2.9%)
HIVcheck_jp	9	(2.8%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	1	(0.8%)	7	(2.5%)
HIVcheck_jp以外の郵送検査	10	(3.1%)	1	(1.4%)	4	(2.1%)	1	(0.8%)	16	(5.8%)
その他	16	(4.9%)	9	(12.7%)	12	(6.2%)	9	(7.1%)	12	(4.3%)
<b>一番最近HIV検査を受けた時期(受検者の中での割合)</b>										
過去6か月以内	52	(16.0%)	3	(4.2%)	25	(12.9%)	16	(12.6%)	35	(12.6%)
過去1年以内	43	(13.3%)	4	(5.6%)	21	(10.8%)	14	(11.0%)	39	(14.1%)
過去1年から3年以内	56	(17.3%)	8	(11.3%)	30	(15.5%)	23	(18.1%)	57	(20.6%)
3年より前	173	(53.4%)	56	(78.9%)	118	(60.8%)	74	(58.3%)	146	(52.7%)
<b>一番最近受けたHIV検査の種類(場所)(受検者の中での割合)</b>										
保健所・保健センター	113	(34.9%)	19	(26.8%)	62	(32.0%)	22	(17.3%)	71	(25.6%)
病院、診療所、クリニック	154	(47.5%)	41	(57.7%)	104	(53.6%)	94	(74.0%)	174	(62.8%)
南新宿検査・相談室	29	(9.0%)	1	(1.4%)	7	(3.6%)	2	(1.6%)	5	(1.8%)
イベント検査会	7	(2.2%)	0	(0.0%)	5	(2.6%)	0	(0.0%)	2	(0.7%)
HIVcheck.jp	3	(0.9%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	0	(0.0%)	2	(0.7%)
HIVcheck.jp以外の郵送検査	4	(1.2%)	1	(1.4%)	3	(1.5%)	1	(0.8%)	12	(4.3%)
その他	14	(4.3%)	9	(12.7%)	12	(6.2%)	8	(6.3%)	11	(4.0%)
<b>HIV検査を定期的に受けているか(受検者の中での割合)</b>										
6か月またはそれより短い	28	(8.6%)	0	(0.0%)	4	(2.1%)	1	(0.8%)	24	(8.7%)
およそ1年に一度	43	(13.3%)	1	(1.4%)	16	(8.2%)	3	(2.4%)	17	(6.1%)
特にペースは決めていない	253	(78.1%)	70	(98.6%)	174	(89.7%)	123	(96.9%)	236	(85.2%)
<b>これまでに保健所のHIV検査実施時間に都合をつけられず、検査を受けられなかったことがあるか</b>										
ない	972	(91.8%)	1049	(99.1%)	1057	(97.4%)	585	(98.5%)	599	(93.2%)
過去6か月以内にある	32	(3.0%)	3	(0.3%)	8	(0.7%)	1	(0.2%)	14	(2.2%)
過去1年以内にある	20	(1.9%)	1	(0.1%)	5	(0.5%)	1	(0.2%)	6	(0.9%)
過去1年より前にある	35	(3.3%)	5	(0.5%)	15	(1.4%)	7	(1.2%)	24	(3.7%)
<b>保健所のHIV検査予約の時や、検査をしに行ったときに、断られたことはあるか</b>										
ない	1019	(96.2%)	1056	(99.8%)	1075	(99.1%)	594	(100.0%)	619	(96.3%)
過去6か月以内にある	23	(2.2%)	0	(0.0%)	5	(0.5%)	0	(0.0%)	13	(2.0%)
過去1年以内にある	9	(0.8%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	6	(0.9%)
過去1年より前にある	8	(0.8%)	2	(0.2%)	5	(0.5%)	0	(0.0%)	5	(0.8%)
<b>あなたはHIV検査を半年以内に受けたかと思っているか</b>										
はい	194	(18.3%)	50	(4.7%)	105	(9.7%)	35	(5.9%)	93	(14.5%)
いいえ	634	(59.9%)	864	(81.7%)	769	(70.9%)	453	(76.3%)	402	(62.5%)
どちらともいえない	231	(21.8%)	144	(13.6%)	211	(19.4%)	106	(17.8%)	148	(23.0%)
<b>次の性感染症にかかったことがあるか(複数回答)</b>										
梅毒	66	(6.2%)	7	(0.7%)	21	(1.9%)	4	(0.7%)	21	(3.3%)
クラミジア	92	(8.7%)	13	(1.2%)	64	(5.9%)	42	(7.1%)	156	(24.3%)
淋菌感染症	73	(6.9%)	5	(0.5%)	42	(3.9%)	4	(0.7%)	36	(5.6%)
A型肝炎	25	(2.4%)	8	(0.8%)	6	(0.6%)	2	(0.3%)	7	(1.1%)
B型肝炎	37	(3.5%)	11	(1.0%)	9	(0.8%)	5	(0.8%)	9	(1.4%)
C型肝炎	26	(2.5%)	10	(0.9%)	8	(0.7%)	4	(0.7%)	6	(0.9%)
HIV感染症	49	(4.6%)	8	(0.8%)	12	(1.1%)	6	(1.0%)	15	(2.3%)
上記はいずれもない	866	(81.8%)	1023	(96.7%)	978	(90.1%)	543	(91.4%)	465	(72.3%)

[研究 3; パネル調査] 表 16. HIV 感染可能性の認知と知識

	男性 ×性交相手 (男性のみ or男女とも)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (なし)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (あり)		女性 ×性風俗勤務経験 (なし)		女性 ×性風俗勤務経験 (あり)	
	n=1059		n=1058		n=1085		n=594		n=643	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>自分が今HIVに感染している可能性はどの程度だと考えているか(性感染症罹患歴でHIV感染症と答えた人を除く中での割合)</b>										
高いと思う	14	(1.4%)	2	(0.2%)	6	(0.6%)	2	(0.3%)	10	(1.6%)
五分五分くらいだと思う	59	(5.8%)	6	(0.6%)	21	(2.0%)	3	(0.5%)	27	(4.3%)
低いと思う	827	(81.9%)	954	(90.9%)	972	(90.6%)	543	(92.3%)	525	(83.6%)
わからない	110	(10.9%)	88	(8.4%)	74	(6.9%)	40	(6.8%)	66	(10.5%)
<b>あなたは友人・知人など身近な人でHIVに感染している人を知っているか</b>										
知っている	126	(11.9%)	15	(1.4%)	28	(2.6%)	10	(1.7%)	30	(4.7%)
知らない	828	(78.2%)	975	(92.2%)	990	(91.2%)	549	(92.4%)	544	(84.6%)
わからない	105	(9.9%)	68	(6.4%)	67	(6.2%)	35	(5.9%)	69	(10.7%)
<b>あなたご自身が、HIV感染症と診断されたら、家族や友人などだれか身近な人にHIV感染のことを自由に話せると思うか</b>										
話せると思う/話した	176	(16.6%)	193	(18.2%)	139	(12.8%)	89	(15.0%)	91	(14.2%)
どちらかと言えば話せる	221	(20.9%)	274	(25.9%)	257	(23.7%)	145	(24.4%)	163	(25.3%)
どちらかと言えば話せない	285	(26.9%)	269	(25.4%)	328	(30.2%)	176	(29.6%)	147	(22.9%)
話せると思わない/話していない	377	(35.6%)	322	(30.4%)	361	(33.3%)	184	(31.0%)	242	(37.6%)
<b>保健所では、HIVの検査を無料で保険証を使わず名前を言わずに受けることができる</b>										
正しいと思う	535	(50.5%)	386	(36.5%)	471	(43.4%)	241	(40.6%)	306	(47.6%)
正しくないと思う	155	(14.6%)	136	(12.9%)	191	(17.6%)	92	(15.5%)	115	(17.9%)
わからない	369	(34.8%)	536	(50.7%)	423	(39.0%)	261	(43.9%)	222	(34.5%)
<b>HIVに感染していない人が、日頃から抗HIV薬を内服して、HIVの感染リスクを減らすPrEP(プレップ)という方法がある</b>										
正しいと思う	286	(27.0%)	194	(18.3%)	238	(21.9%)	105	(17.7%)	156	(24.3%)
正しくないと思う	153	(14.4%)	101	(9.5%)	149	(13.7%)	66	(11.1%)	91	(14.2%)
わからない	620	(58.5%)	763	(72.1%)	698	(64.3%)	423	(71.2%)	396	(61.6%)
<b>HIVに感染していても、抗HIV薬でウイルスが検出できないレベルに治療が成功していれば、性交相手にHIVを感染させない</b>										
正しいと思う	194	(18.3%)	122	(11.5%)	145	(13.4%)	66	(11.1%)	98	(15.2%)
正しくないと思う	357	(33.7%)	286	(27.0%)	365	(33.6%)	171	(28.8%)	210	(32.7%)
わからない	508	(48.0%)	650	(61.4%)	575	(53.0%)	357	(60.1%)	335	(52.1%)
<b>HIVの治療法は進歩しており、HIVを取り除く治療薬が日本で使えるようになった</b>										
正しいと思う	282	(26.6%)	197	(18.6%)	237	(21.8%)	107	(18.0%)	159	(24.7%)
正しくないと思う	240	(22.7%)	156	(14.7%)	253	(23.3%)	92	(15.5%)	113	(17.6%)
わからない	537	(50.7%)	705	(66.6%)	595	(54.8%)	395	(66.5%)	371	(57.7%)

[研究 3; パネル調査]表 17. 新宿二丁目コミュニティ予防啓発の認知と受検

	男性 ×性交相手 (男性のみ or男女とも)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (なし)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (あり)		女性 ×性風俗勤務経験 (なし)		女性 ×性風俗勤務経験 (あり)	
	n=1059		n=1058		n=1085		n=594		n=643	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>新宿二丁目にある「コミュニティセンターakta」を知っているか</b>										
行ったことがある	48	(4.5%)	1	(0.1%)	6	(0.6%)	2	(0.3%)	13	(2.0%)
知っているが行ったことはない	115	(10.9%)	23	(2.2%)	35	(3.2%)	13	(2.2%)	42	(6.5%)
知らない	896	(84.6%)	1034	(97.7%)	1044	(96.2%)	579	(97.5%)	588	(91.4%)
<b>新宿二丁目HIV予防の資材などを配布しているデリバリーボーイズを知っているか</b>										
街で見かけたことがある	57	(5.4%)	9	(0.9%)	16	(1.5%)	4	(0.7%)	17	(2.6%)
見かけたことはないが知っている	85	(8.0%)	12	(1.1%)	18	(1.7%)	9	(1.5%)	30	(4.7%)
参加したことがある	12	(1.1%)	1	(0.1%)	5	(0.5%)	1	(0.2%)	5	(0.8%)
知らない	905	(85.5%)	1036	(97.9%)	1046	(96.4%)	580	(97.6%)	591	(91.9%)
<b>webサイト「HIVマップ」を知っているか</b>										
知っている	94	(8.9%)	12	(1.1%)	25	(2.3%)	5	(0.8%)	32	(5.0%)
知らない	965	(91.1%)	1046	(98.9%)	1060	(97.7%)	589	(99.2%)	611	(95.0%)
<b>検査相談会「快速あんしん検査上野駅」を知っているか</b>										
利用した	27	(2.5%)	0	(0.0%)	5	(0.5%)				
知っているが利用したことはない	76	(7.2%)	9	(0.9%)	29	(2.7%)				
知らない	956	(90.3%)	1049	(99.1%)	1051	(96.9%)				

[研究 3; パネル調査]表 18. HIV 感染予防行動、ゲイ向けコミュニティ利用と受検

MSMのみへの質問	全体		生涯受検経験		一番最近の受検時期					
	n=1059		なし n=735	あり n=324	1年以内 n=95	1年以上前 n=229				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>過去6か月間の男性とのアナルセックス経験</b>										
した	154	(14.5%)	49	(6.7%)	105	(32.4%)	54	(56.8%)	51	(22.3%)
しなかった	905	(85.5%)	686	(93.3%)	219	(67.6%)	41	(43.2%)	178	(77.7%)
<b>過去6か月の男性とのアナルセックス（挿入される側：ウケ）時のコンドーム使用（過去6か月のアナルセックス経験有の人の中での割合）</b>										
必ず使った	59	(38.3%)	19	(38.8%)	40	(38.1%)	25	(46.3%)	15	(29.4%)
使うことが多かった	30	(19.5%)	6	(12.2%)	24	(22.9%)	13	(24.1%)	11	(21.6%)
使わないことが多かった	17	(11.0%)	5	(10.2%)	12	(11.4%)	5	(9.3%)	7	(13.7%)
まったく使わなかった	20	(13.0%)	5	(10.2%)	15	(14.3%)	5	(9.3%)	10	(19.6%)
ウケはしなかった	28	(18.2%)	14	(28.6%)	14	(13.3%)	6	(11.1%)	8	(15.7%)
<b>過去6か月の男性とのアナルセックス（挿入する側：タチ）時のコンドーム使用（過去6か月のアナルセックス経験有の人の中での割合）</b>										
必ず使った	55	(35.7%)	19	(38.8%)	36	(34.3%)	20	(37.0%)	16	(31.4%)
使うことが多かった	28	(18.2%)	6	(12.2%)	22	(21.0%)	11	(20.4%)	11	(21.6%)
使わないことが多かった	17	(11.0%)	7	(14.3%)	10	(9.5%)	8	(14.8%)	2	(3.9%)
まったく使わなかった	26	(16.9%)	6	(12.2%)	20	(19.0%)	9	(16.7%)	11	(21.6%)
タチはしなかった	28	(18.2%)	11	(22.4%)	17	(16.2%)	6	(11.1%)	11	(21.6%)
<b>過去6か月の男性とのセックスの相手の人数</b>										
0人	731	(69.0%)	593	(80.7%)	138	(42.6%)	19	(20.0%)	119	(52.0%)
1人	150	(14.2%)	72	(9.8%)	78	(24.1%)	30	(31.6%)	48	(21.0%)
2～9人	127	(12.0%)	50	(6.8%)	77	(23.8%)	33	(34.7%)	44	(19.2%)
10人以上	51	(4.8%)	20	(2.7%)	31	(9.6%)	13	(13.7%)	18	(7.9%)
<b>過去6か月の利用施設（複数回答）</b>										
ゲイバー	106	(10.0%)	41	(5.6%)	65	(20.1%)	28	(29.5%)	37	(16.2%)
ゲイ向けクラブイベント	49	(4.6%)	13	(1.8%)	36	(11.1%)	21	(22.1%)	15	(6.6%)
有料のハッテン場	91	(8.6%)	27	(3.7%)	64	(19.8%)	27	(28.4%)	37	(16.2%)
野外のハッテン場	36	(3.4%)	14	(1.9%)	22	(6.8%)	11	(11.6%)	11	(4.8%)
出会い系スマホアプリ	136	(12.8%)	52	(7.1%)	84	(25.9%)	41	(43.2%)	43	(18.8%)
利用したものはない	804	(75.9%)	627	(85.3%)	177	(54.6%)	33	(34.7%)	144	(62.9%)
<b>よく行くゲイタウン（複数回答）</b>										
新宿二丁目	152	(14.4%)	71	(9.7%)	81	(25.0%)	31	(32.6%)	50	(21.8%)
渋谷	35	(3.3%)	12	(1.6%)	23	(7.1%)	14	(14.7%)	9	(3.9%)
新橋	43	(4.1%)	16	(2.2%)	27	(8.3%)	11	(11.6%)	16	(7.0%)
上野	77	(7.3%)	30	(4.1%)	47	(14.5%)	23	(24.2%)	24	(10.5%)
浅草	34	(3.2%)	18	(2.4%)	16	(4.9%)	7	(7.4%)	9	(3.9%)
野毛	27	(2.5%)	14	(1.9%)	13	(4.0%)	8	(8.4%)	5	(2.2%)
その他	34	(3.2%)	17	(2.3%)	17	(5.2%)	8	(8.4%)	9	(3.9%)
ゲイタウンにいかない	809	(76.4%)	614	(83.5%)	195	(60.2%)	45	(47.4%)	150	(65.5%)
<b>ゲイタウンへ行く頻度（ゲイタウンにはいかない人と答えた人を除く割合）</b>										
週に1回以上行く	23	(9.2%)	9	(7.4%)	14	(10.9%)	10	(20.0%)	4	(5.1%)
週に1回くらい行く	27	(10.8%)	9	(7.4%)	18	(14.0%)	11	(22.0%)	7	(8.9%)
月に2、3回くらい行く	41	(16.4%)	13	(10.7%)	28	(21.7%)	8	(16.0%)	20	(25.3%)
月1回くらい行く	39	(15.6%)	22	(18.2%)	17	(13.2%)	7	(14.0%)	10	(12.7%)
半年に数回くらい行く	57	(22.8%)	22	(18.2%)	35	(27.1%)	12	(24.0%)	23	(29.1%)
行ったことがある程度	63	(25.2%)	46	(38.0%)	17	(13.2%)	2	(4.0%)	15	(19.0%)
<b>新宿二丁目には行ったことがあるか（ゲイタウンにはいかない人と答えた人を除く割合）</b>										
週に1回以上行く	22	(8.8%)	10	(8.3%)	12	(9.3%)	8	(16.0%)	4	(5.1%)
週に1回くらい行く	17	(6.8%)	8	(6.6%)	9	(7.0%)	5	(10.0%)	4	(5.1%)
月に2、3回くらい行く	28	(11.2%)	9	(7.4%)	19	(14.7%)	10	(20.0%)	9	(11.4%)
月1回くらい行く	35	(14.0%)	14	(11.6%)	21	(16.3%)	9	(18.0%)	12	(15.2%)
半年に数回くらい行く	60	(24.0%)	21	(17.4%)	39	(30.2%)	13	(26.0%)	26	(32.9%)
それ以下	68	(27.2%)	41	(33.9%)	27	(20.9%)	5	(10.0%)	22	(27.8%)
行ったことがない	20	(8.0%)	18	(14.9%)	2	(1.6%)	0	(0.0%)	2	(2.5%)
<b>新宿二丁目に初めて行ってからどれくらい経つか（新宿二丁目に行ったことがないと答えた人を除く割合）</b>										
半年未満	12	(5.2%)	6	(5.8%)	6	(4.7%)	3	(6.0%)	3	(3.9%)
半年以上1年未満	14	(6.1%)	3	(2.9%)	11	(8.7%)	8	(16.0%)	3	(3.9%)
1年以上3年未満	13	(5.7%)	6	(5.8%)	7	(5.5%)	2	(4.0%)	5	(6.5%)
3年以上5年未満	16	(7.0%)	6	(5.8%)	10	(7.9%)	5	(10.0%)	5	(6.5%)
5年以上10年未満	41	(17.8%)	18	(17.5%)	23	(18.1%)	10	(20.0%)	13	(16.9%)
10年以上	134	(58.3%)	64	(62.1%)	70	(55.1%)	22	(44.0%)	48	(62.3%)

[研究 3; パネル調査]表 19. 新宿二丁目コミュニティ感覚と受検

MSMのみへの質問	全体		生涯受検経験		一番最近の受検時期					
	n=1059		なし n=735	あり n=324	1年以内 n=95	1年以上前 n=229				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
<b>「新宿二丁目」は私に影響を与えている</b>										
思う	149	(14.1%)	65	(8.8%)	84	(25.9%)	34	(35.8%)	50	(21.8%)
それ以外	910	(85.9%)	670	(91.2%)	240	(74.1%)	61	(64.2%)	179	(78.2%)
<b>「新宿二丁目」の人たちが、私のことをどう思っているか、気になる</b>										
思う	86	(8.1%)	36	(4.9%)	50	(15.4%)	27	(28.4%)	23	(10.0%)
それ以外	973	(91.9%)	699	(95.1%)	274	(84.6%)	68	(71.6%)	206	(90.0%)
<b>「新宿二丁目」内から発信される流行やメッセージに関心がある</b>										
思う	116	(11.0%)	52	(7.1%)	64	(19.8%)	28	(29.5%)	36	(15.7%)
それ以外	943	(89.0%)	683	(92.9%)	260	(80.2%)	67	(70.5%)	193	(84.3%)
<b>「新宿二丁目」のありようは、私の生活に影響を与える</b>										
思う	103	(9.7%)	46	(6.3%)	57	(17.6%)	31	(32.6%)	26	(11.4%)
それ以外	956	(90.3%)	689	(93.7%)	267	(82.4%)	64	(67.4%)	203	(88.6%)
<b>「新宿二丁目」の性感染症の予防に何らかの形で協力したい</b>										
思う	136	(12.8%)	54	(7.3%)	82	(25.3%)	39	(41.1%)	43	(18.8%)
それ以外	923	(87.2%)	681	(92.7%)	242	(74.7%)	56	(58.9%)	186	(81.2%)
<b>「新宿二丁目」に、HIV予防活動は必要だ</b>										
思う	429	(40.5%)	256	(34.8%)	173	(53.4%)	60	(63.2%)	113	(49.3%)
それ以外	630	(59.5%)	479	(65.2%)	151	(46.6%)	35	(36.8%)	116	(50.7%)
<b>「新宿二丁目」では、自分から性感染症の話題は出しづらい</b>										
思う	199	(18.8%)	123	(16.7%)	76	(23.5%)	29	(30.5%)	47	(20.5%)
それ以外	860	(81.2%)	612	(83.3%)	248	(76.5%)	66	(69.5%)	182	(79.5%)
<b>「新宿二丁目」で性感染症の話をする周囲の人は嫌がるだろう</b>										
思う	232	(21.9%)	137	(18.6%)	95	(29.3%)	35	(36.8%)	60	(26.2%)
それ以外	827	(78.1%)	598	(81.4%)	229	(70.7%)	60	(63.2%)	169	(73.8%)
<b>HIVに感染したら「新宿二丁目」に遊びに行けなくなるだろう</b>										
思う	202	(19.1%)	118	(16.1%)	84	(25.9%)	28	(29.5%)	56	(24.5%)
それ以外	857	(80.9%)	617	(83.9%)	240	(74.1%)	67	(70.5%)	173	(75.5%)
<b>「新宿二丁目」でしか得られないものがある</b>										
思う	242	(22.9%)	137	(18.6%)	105	(32.4%)	40	(42.1%)	65	(28.4%)
それ以外	817	(77.1%)	598	(81.4%)	219	(67.6%)	55	(57.9%)	164	(71.6%)
<b>「新宿二丁目」に、誇りや愛着のようなものを感じる</b>										
思う	119	(11.2%)	53	(7.2%)	66	(20.4%)	33	(34.7%)	33	(14.4%)
それ以外	940	(88.8%)	682	(92.8%)	258	(79.6%)	62	(65.3%)	196	(85.6%)
<b>「新宿二丁目」で時間を過ごすことは、私にとって大切である</b>										
思う	108	(10.2%)	46	(6.3%)	62	(19.1%)	33	(34.7%)	29	(12.7%)
それ以外	951	(89.8%)	689	(93.7%)	262	(80.9%)	62	(65.3%)	200	(87.3%)
<b>ゲイの友人から「新宿二丁目」の人と、見られたくない</b>										
思う	188	(17.8%)	108	(14.7%)	80	(24.7%)	30	(31.6%)	50	(21.8%)
それ以外	871	(82.2%)	627	(85.3%)	244	(75.3%)	65	(68.4%)	179	(78.2%)
<b>「新宿二丁目」に来たことがないゲイの知人がいたら、来ることを勧める</b>										
思う	129	(12.2%)	54	(7.3%)	75	(23.1%)	33	(34.7%)	42	(18.3%)
それ以外	930	(87.8%)	681	(92.7%)	249	(76.9%)	62	(65.3%)	187	(81.7%)
<b>「新宿二丁目」に、安心感のようなものを感じる</b>										
思う	136	(12.8%)	62	(8.4%)	74	(22.8%)	35	(36.8%)	39	(17.0%)
それ以外	923	(87.2%)	673	(91.6%)	250	(77.2%)	60	(63.2%)	190	(83.0%)
<b>「新宿二丁目」は私にとって居心地がいい</b>										
思う	114	(10.8%)	50	(6.8%)	64	(19.8%)	31	(32.6%)	33	(14.4%)
それ以外	945	(89.2%)	685	(93.2%)	260	(80.2%)	64	(67.4%)	196	(85.6%)
<b>「新宿二丁目」は私にとって気楽にいられるところだ</b>										
思う	130	(12.3%)	57	(7.8%)	73	(22.5%)	33	(34.7%)	40	(17.5%)
それ以外	929	(87.7%)	678	(92.2%)	251	(77.5%)	62	(65.3%)	189	(82.5%)
<b>「新宿二丁目」は自分がある街だと感じる</b>										
思う	102	(9.6%)	43	(5.9%)	59	(18.2%)	29	(30.5%)	30	(13.1%)
それ以外	957	(90.4%)	692	(94.1%)	265	(81.8%)	66	(69.5%)	199	(86.9%)

[研究 3; パネル調査]表 20. コミュニティ予防啓発の認知と受検

MSM×akta認知	全体		生涯受検経験		一番最近の受検時期					
	n=163		なし	あり	1年以内		1年以上前			
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)		
<b>aktaの活動は特別な人がやっていると感じる</b>										
思う	73	(44.8%)	23	(37.1%)	50	(49.5%)	25	(52.1%)	25	(47.2%)
それ以外	90	(55.2%)	39	(62.9%)	51	(50.5%)	23	(47.9%)	28	(52.8%)
<b>aktaの活動は自分と同じ人がやっていると感じる</b>										
思う	75	(46.0%)	20	(32.3%)	55	(54.5%)	31	(64.6%)	24	(45.3%)
それ以外	88	(54.0%)	42	(67.7%)	46	(45.5%)	17	(35.4%)	29	(54.7%)
<b>aktaのメッセージはわかりやすい</b>										
思う	78	(47.9%)	19	(30.6%)	59	(58.4%)	34	(70.8%)	25	(47.2%)
それ以外	85	(52.1%)	43	(69.4%)	42	(41.6%)	14	(29.2%)	28	(52.8%)
<b>aktaのメッセージは私へのメッセージだと感じる</b>										
思う	62	(38.0%)	18	(29.0%)	44	(43.6%)	26	(54.2%)	18	(34.0%)
それ以外	101	(62.0%)	44	(71.0%)	57	(56.4%)	22	(45.8%)	35	(66.0%)
<b>aktaのメッセージはHIVや性感染症に対して前向きだと感じる</b>										
思う	97	(59.5%)	29	(46.8%)	68	(67.3%)	37	(77.1%)	31	(58.5%)
それ以外	66	(40.5%)	33	(53.2%)	33	(32.7%)	11	(22.9%)	22	(41.5%)
<b>aktaのメッセージはHIVについて話題にしやすいと感じる</b>										
思う	80	(49.1%)	19	(30.6%)	61	(60.4%)	35	(72.9%)	26	(49.1%)
それ以外	83	(50.9%)	43	(69.4%)	40	(39.6%)	13	(27.1%)	27	(50.9%)
<b>aktaは新宿二丁目の雰囲気溶け込んだ活動をしている</b>										
思う	85	(52.1%)	23	(37.1%)	62	(61.4%)	32	(66.7%)	30	(56.6%)
それ以外	78	(47.9%)	39	(62.9%)	39	(38.6%)	16	(33.3%)	23	(43.4%)
<b>aktaは新宿二丁目らしい活動をしている</b>										
思う	86	(52.8%)	24	(38.7%)	62	(61.4%)	35	(72.9%)	27	(50.9%)
それ以外	77	(47.2%)	38	(61.3%)	39	(38.6%)	13	(27.1%)	26	(49.1%)
<b>aktaの活動を応援したい</b>										
思う	95	(58.3%)	26	(41.9%)	69	(68.3%)	35	(72.9%)	34	(64.2%)
それ以外	68	(41.7%)	36	(58.1%)	32	(31.7%)	13	(27.1%)	19	(35.8%)
<b>aktaの活動に共感する</b>										
思う	90	(55.2%)	24	(38.7%)	66	(65.3%)	37	(77.1%)	29	(54.7%)
それ以外	73	(44.8%)	38	(61.3%)	35	(34.7%)	11	(22.9%)	24	(45.3%)

[研究 3; パネル調査]表 21. 検査の要素と利用意欲

	男性 ×性交相手 (男性のみ or男女とも)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (なし)		男性 ×性交相手 (女性のみ) ×性風俗利用経験 (あり)		女性 ×性風俗勤務経験 (なし)		女性 ×性風俗勤務経験 (あり)	
	n=1059		n=1058		n=1085		n=594		n=643	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>平日昼間に、保健所で、検査に関する丁寧な説明や相談を利用でき、HIVと梅毒を同時に検査し、結果がその場でわかる</b>										
ぜひ利用したい	130	(12.3%)	35	(3.3%)	77	(7.1%)	47	(7.9%)	99	(15.4%)
まあ利用したい	194	(18.3%)	121	(11.4%)	186	(17.1%)	109	(18.4%)	136	(21.2%)
どちらともいえない	417	(39.4%)	488	(46.1%)	429	(39.5%)	246	(41.4%)	233	(36.2%)
あまり利用したくない	181	(17.1%)	180	(17.0%)	234	(21.6%)	95	(16.0%)	102	(15.9%)
絶対利用したくない	137	(12.9%)	234	(22.1%)	159	(14.7%)	97	(16.3%)	73	(11.4%)
<b>土日夜間に、保健所で、検査に関する丁寧な説明や相談はなく、HIVと梅毒を同時に検査し、結果がその場でわかる</b>										
ぜひ利用したい	148	(14.0%)	34	(3.2%)	80	(7.4%)	31	(5.2%)	87	(13.5%)
まあ利用したい	216	(20.4%)	126	(11.9%)	180	(16.6%)	82	(13.8%)	125	(19.4%)
どちらともいえない	402	(38.0%)	486	(45.9%)	443	(40.8%)	251	(42.3%)	228	(35.5%)
あまり利用したくない	158	(14.9%)	182	(17.2%)	223	(20.6%)	120	(20.2%)	120	(18.7%)
絶対利用したくない	135	(12.7%)	230	(21.7%)	159	(14.7%)	110	(18.5%)	83	(12.9%)
<b>土日夜間に、身近な場所で、検査に関する丁寧な説明や相談を利用でき、HIVと梅毒を同時に検査し、結果を後日Webで確認する</b>										
ぜひ利用したい	135	(12.7%)	45	(4.3%)	88	(8.1%)	42	(7.1%)	84	(13.1%)
まあ利用したい	243	(22.9%)	134	(12.7%)	204	(18.8%)	105	(17.7%)	164	(25.5%)
どちらともいえない	397	(37.5%)	481	(45.5%)	443	(40.8%)	248	(41.8%)	213	(33.1%)
あまり利用したくない	145	(13.7%)	169	(16.0%)	201	(18.5%)	97	(16.3%)	104	(16.2%)
絶対利用したくない	139	(13.1%)	229	(21.6%)	149	(13.7%)	102	(17.2%)	78	(12.1%)
<b>土日夜間に、身近な場所で、検査に関する丁寧な説明や相談はなく、HIVのみの検査で、結果がその場でわかる</b>										
ぜひ利用したい	138	(13.0%)	35	(3.3%)	80	(7.4%)	28	(4.7%)	87	(13.5%)
まあ利用したい	215	(20.3%)	113	(10.7%)	177	(16.3%)	97	(16.3%)	134	(20.8%)
どちらともいえない	400	(37.8%)	487	(46.0%)	447	(41.2%)	247	(41.6%)	222	(34.5%)
あまり利用したくない	163	(15.4%)	184	(17.4%)	224	(20.6%)	114	(19.2%)	121	(18.8%)
絶対利用したくない	143	(13.5%)	239	(22.6%)	157	(14.5%)	108	(18.2%)	79	(12.3%)
<b>土日夜間に、保健所で、検査に関する丁寧な説明や相談を利用でき、HIVのみの検査で、結果を後日Webで確認する</b>										
ぜひ利用したい	125	(11.8%)	37	(3.5%)	70	(6.5%)	33	(5.6%)	78	(12.1%)
まあ利用したい	222	(21.0%)	132	(12.5%)	196	(18.1%)	105	(17.7%)	132	(20.5%)
どちらともいえない	417	(39.4%)	493	(46.6%)	455	(41.9%)	251	(42.3%)	247	(38.4%)
あまり利用したくない	161	(15.2%)	168	(15.9%)	213	(19.6%)	104	(17.5%)	109	(17.0%)
絶対利用したくない	134	(12.7%)	228	(21.6%)	151	(13.9%)	101	(17.0%)	77	(12.0%)
<b>平日昼間に、身近な場所で、検査に関する丁寧な説明や相談はなく、HIVと梅毒を同時に検査し、結果を後日Webで確認する</b>										
ぜひ利用したい	118	(11.1%)	24	(2.3%)	64	(5.9%)	24	(4.0%)	84	(13.1%)
まあ利用したい	181	(17.1%)	91	(8.6%)	145	(13.4%)	94	(15.8%)	140	(21.8%)
どちらともいえない	417	(39.4%)	484	(45.7%)	447	(41.2%)	248	(41.8%)	226	(35.1%)
あまり利用したくない	199	(18.8%)	217	(20.5%)	254	(23.4%)	110	(18.5%)	113	(17.6%)
絶対利用したくない	144	(13.6%)	242	(22.9%)	175	(16.1%)	118	(19.9%)	80	(12.4%)
<b>平日昼間に、保健所で、検査に関する丁寧な説明や相談はなく、HIVのみの検査で、結果を後日Webで確認する</b>										
ぜひ利用したい	106	(10.0%)	21	(2.0%)	56	(5.2%)	19	(3.2%)	63	(9.8%)
まあ利用したい	177	(16.7%)	80	(7.6%)	137	(12.6%)	83	(14.0%)	118	(18.4%)
どちらともいえない	416	(39.3%)	506	(47.8%)	460	(42.4%)	251	(42.3%)	239	(37.2%)
あまり利用したくない	214	(20.2%)	208	(19.7%)	253	(23.3%)	124	(20.9%)	133	(20.7%)
絶対利用したくない	146	(13.8%)	243	(23.0%)	179	(16.5%)	117	(19.7%)	90	(14.0%)
<b>平日昼間に、身近な場所で、検査に関する丁寧な説明や相談を利用でき、HIVのみの検査で、結果がその場でわかる</b>										
ぜひ利用したい	113	(10.7%)	37	(3.5%)	69	(6.4%)	41	(6.9%)	92	(14.3%)
まあ利用したい	214	(20.2%)	119	(11.2%)	178	(16.4%)	113	(19.0%)	166	(25.8%)
どちらともいえない	411	(38.8%)	488	(46.1%)	437	(40.3%)	252	(42.4%)	226	(35.1%)
あまり利用したくない	173	(16.3%)	185	(17.5%)	236	(21.8%)	87	(14.6%)	89	(13.8%)
絶対利用したくない	148	(14.0%)	229	(21.6%)	165	(15.2%)	101	(17.0%)	70	(10.9%)



[統合]表 22. 3つの研究参加集団における主な項目の比較

	[研究1] 快速あんしん検査 上野駅		[研究2] MSM コミュニティ調査		[研究3] パネル調査 (MSM)	
	n=135		n=156		n=1059	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
<b>これまでにHIV検査を受けたことがあるか</b>						
ない	21	(15.6%)	33	(21.2%)	735	(69.4%)
ある	112	(83.0%)	123	(78.8%)	324	(30.6%)
n.a.	2	(1.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>これまでに受けたHIV検査種類(受検者の中での割合)(複数回答)</b>						
保健所・保健センター	42	(37.5%)	74	(60.2%)	144	(44.4%)
病院、診療所、クリニック	30	(26.8%)	56	(45.5%)	177	(54.6%)
南新宿検査・相談室	36	(32.1%)	27	(22.0%)	44	(13.6%)
イベント検査会	23	(20.6%)	5	(4.1%)	18	(5.6%)
HIVcheck_jp	6	(5.4%)	14	(11.4%)	9	(2.8%)
HIVcheck_jp以外の郵送検査	3	(2.7%)	5	(4.1%)	10	(3.1%)
その他	21	(18.8%)	8	(6.5%)	16	(4.9%)
<b>一番最近HIV検査を受けた時期(受検者の中での割合)</b>						
過去1年以内	58	(51.7%)	62	(50.4%)	95	(29.3%)
過去1年から3年以内	36	(32.1%)	38	(30.9%)	56	(17.3%)
3年より前	17	(15.2%)	23	(18.7%)	173	(53.4%)
n.a.	1	(0.9%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
<b>次の性感染症にかかったことがあるか(複数回答)</b>						
梅毒	23	(17.0%)			66	(6.2%)
クラミジア	17	(12.6%)			92	(8.7%)
淋菌感染症	12	(8.9%)			73	(6.9%)
A型肝炎	0	(0.0%)			25	(2.4%)
B型肝炎	10	(7.4%)			37	(3.5%)
C型肝炎	0	(0.0%)			26	(2.5%)
HIV感染症	0	(0.0%)			49	(4.6%)
上記はいずれもない	70	(51.9%)			866	(81.8%)
<b>過去6か月間の男性とのアナルセックス経験*</b>						
した	97	(71.9%)	118	(75.6%)	154	(14.5%)
しなかった	38	(28.1%)	38	(24.4%)	905	(85.5%)
<b>過去6ヶ月以内の、アナルセックス時のコンドームの使用(過去6か月間に男性とのアナルセックス経験ありの中での割合)</b>						
必ず使った	37	(38.1%)	52	(44.1%)	66	(42.9%)
それ以外	60	(61.9%)	66	(55.9%)	88	(57.1%)
<b>これまでに、新宿二丁目でコンドームなどを配布しているデリバリーボーイズをみかけたことがあるか</b>						
見かけたことがある			76	(48.7%)	57	(5.4%)
見たことがない			45	(28.8%)	85	(8.0%)
参加したことがある			12	(7.7%)	12	(1.1%)
知らない			23	(14.7%)	905	(85.5%)
<b>新宿二丁目にある「コミュニティセンターakta」という場所を知っているか</b>						
知っている	78	(57.8%)	114	(73.2%)	48	(4.5%)
知らない	57	(42.2%)	42	(26.9%)	896	(84.6%)

\* 過去6か月間の男性とのアナルセックス経験：MSMコミュニティ調査は「ウケのアナルセックスをしていない」かつ「タチのアナルセックスをしていない」の選択者を「しなかった」の人数とした